

石城時報

日一廿
編輯兼發行 阿田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 石城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字 拾五字
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

石城海産物の 滿洲進出を計る

鐵道省に陳情

常磐線は新潟を經由し滿支を若松、郡山、福島同様に
方面へ物貨を直送する指定海運線に指定するやうに陳
請がなされた。之が認可されれば、之が認可されれば、
擧げる四倉町の昆布は横濱四倉昆布ばかりでなく本縣
を經由し支那、滿洲方面へ濱通海産物の滿洲進出の捷
路が開かれるため成果を注
も運賃が僅かに品質が
好い處から年産の十分の一
の五百石、價格一萬圓に
止つてゐるが、最近滿洲方
面からの注文も相當あり四
倉から新潟へ直送の途が
開かれる事により四倉昆布
の販路も大いに擴がり昆布
加工業者の利益甚大となる
見込から同町昆布加工業本
三辰吉氏は鐵道省に四倉

贗指輪で誘惑し 女中の骨までしゃぶる

呆れたカフェー主人 猥褻誘拐で告訴さる

平町田町カフェー主人某(五)同年八月中海水浴に行つて
三月は昨年六月十五日前借三知り合ひ同町新米旅館に呼
百圓で小名濱町竹吉田屋んで金色をした指輪を純金
事小松リキ方に女中となつと稱して與へて貞操を奪ひ
た茨城縣南中郷村大字松江その後ふみが舊盆の墓参り
鐵吉二女助川ふみ(二)とに郷里に赴いたのを知つて安子夫人が出席する。

暗闇の四倉街道で 現金百十七圓を拾ふ

四倉町字新町居住平一四倉團入つてゐたので四倉署に 間乗合自動車運轉手根本美屈け出でた。之より先き落 (三)君は二十日午後十時主佐藤齒科醫院の夫人が蒼 頃暗闇の四倉街道で墓口をくわつてその旨を訴え出で 拾得、調べた處現金百十七圓あつた。

亂暴な大工 ノミで突き刺す

被害者生命危篤

大工四木工場内郷村大字
宮字宮澤居住住居運搬田
善三郎(三五)と些細の事か
ら口論を始め一は仕事用ノ
ミを振つて善三郎の頭部三
ヶ所、腹部一ヶ所に突き刺
し全治三週間の重傷を負は
せ逃走したのを問もなく駐
在巡查に捕はれた。善三郎
は磐城炭礦病院で加療中で
四倉町秋季清潔法は二十三
日、草野村は二十二日行ふ
あるが生命危篤である。

代表棋客を網羅した 棋仙の集會

十一月一日湯本町に開く

第九回棋仙の集會は十一月
一日(日曜日)午前九時から
湯本町山形屋旅館に開くが
出席者は三段佐藤庄太郎、
初段濱崎善三郎の兩氏を始
め平町山崎徳次郎、山田文
一、瀬尾善之進、赤羽清、
磐城炭礦佐々木芳一、佐川
芳松、會田政治郎、湯本町
鈴木康平、森文雄、内郷村
宮下秀賢、小名濱町御代定
小磯定雄、勿來町赤津
修一、小林美定等の各氏の
外東京市から棋仙の集會の
創設者故川井重之氏未亡人
安子夫人が出席する。

縣廳移轉問題 平町で郡山に賛成

縣廳を改築する事となつた 縣廳と不便な位置にあつた ものは濱通りの石城、双葉 兩郡で、早くから郡山移轉 を希望してゐたので當然 郡山市の運動に参加する筈 であるが、目下未だ待期の 姿勢にあり、奪取熱の高潮 する模様である。從來最も

日光に旅行 一千五百名 宿舎割當

日光に旅行 四倉
小學校高等科第二學年生男
女六十余名は来る二十三日
二十四日の二日間に亘りて
菊地校長等引率日光方面に
修學旅行を行ふ。
演習参加の
一千五百名
宿舎割當
都各でもよければ幸ひ日
村宿泊人員は草野四百五十
名、馬二百頭、大浦人員四
百五十名、馬二百五十頭、
三時過ぎとなつては歸
四倉一千四百名、久之濱二
百九十六名、馬三十一頭、
大久人員百六十名である。

大野村に 松茸狩

本社四倉支局主催来る二十
五日の第四日曜日を期して
大野村白岩山林に松茸狩の
團體を募集するのであるが、會
費は一圓五十錢、申込は來
る二十三日迄、出發は二十
五日午前八時半元四倉電氣
會社跡前に集合、自動車に
て往復、中食、清酒、松茸
百目付で電話四倉百十五番
に申込まれた。

日曜講習會

第四區の
日曜講習會
より神谷小學校に開催、約
百五十名出席、講師は本
縣廳に行くには一日仕事
としては全く骨が折れる縣
朝暗い中に出かけて縣のある。

川前の夏井川畔で 風致増進の座談會

紅葉の名所一夏井川の溪谷
は月末から來月上旬が見頃
となるので地元川前村では
遊覽客誘致に努めてゐるが
同名勝地の大部分は官有林
で、今回平營林署が植林計
劃をなしてゐるのを機会に
保勝會では風致増進につい
て齊藤平署長に懇談した結
果二十一日紅葉の中心地川
前村及小川の夏井川畔に齊
藤署長、中元東京營林所技
師外保勝會員等多數が集り
數は二千五百余名にして内
風致増進の打合せを行つた
馬匹一千頭であるが、各町

松茸狩りに 出たよ歸らぬ

平窪村中平窪字古館松本源
八(七三)は二十日朝附近の
山林に茸狩りに行つたよ
歸らないので附近の人々が
附近山林を搜索した處同村
宇熊ヶ平平地内山林に死体と
なつてゐるのを發見した。
平署から渡部長出張檢視し
たが心臓瘻瘻で急死したも
のらしい。

カフエー荒し

内郷村内町字前田磐城炭礦
機械手大辻幸三郎(三)假名
は今年度のクマリ狩りで檢査さ
れたカフエー荒しの常習者
で、常に同僚五六名と組み
去る一月二日は同村カフエ
一街で安達郡二本松町齊藤
宗義(三)を歐つて一週間の
重傷を負はせ、或ひはカフ
エーに喧嘩を吹つかけるの
徒黨を組み

門專
平町南町
上田外科
電話二二九番

男女通學服買出中
正札堂洋服店
平停車場通 電話四三六番

「君、服を求めたね...」
「レイの「ソレ正札堂」」

高級仕立
セビツ組 17.00
セビツ組 25.00

實用向
セビツ組 10.00
セビツ組 15.00

東京で一番の
ライオン印を
お召し下さい



松茸料理始めました
松茸とびんむし

はもなべ 三十銭
煮込なべ 三十銭
鳥なべ 三十五銭
豚なべ 三十五銭
牛なべ 三十五銭
よせなべ 三十銭
ちりなべ 三十銭

平三警察署裏通り
魚清食堂
電話六三三

二百年の歴史を有する
家傳靈藥
馬相ハンサキ
消食散
一名かげの薬

代理店 平町大町
丸龜商店
電話一三三番

毎度御引立に預り難有御禮申上候
さて本年も季節ご相成り蒲鉾製造を
開始致候間多少に拘らず御用命の程
御願申上候

蒲鉾製造
儀式折詰仕出し
さつま揚 外
吉原揚 酒折詰

不藤市
電話三〇五番

醸造石敷四千石
昭和二年以來連續優等入賞

酒 銘
秀

御披露中特價一、四〇

平町田町
永山酒店
電話二〇七番

元造 釀
郡山村西縣形山
郎三矩規樂設

平 驛 前
昭和タクシー
電話三四〇三番

通學用冬服賣出し

御待兼ねの通學服が全部取揃ひました
いづれも型生地裁縫北に入念なる
製品です

國防色冬服	6 號	4.10 円	各寸20寸上り
黒小倉服	6 號	3.50 円	各寸20寸上り

ふかや洋服店 電話二〇三

魚召すから
ヒマール凍魚

日本水産手特約(電話三三三六番)
如小賣 平製氷會社
伊豆屋

新鮮な冷凍貝やき... 十一銭

白エ鰯
ワカサギ
甲カイ
帆立貝
目抜切身
うに貝焼

進物用各種
本品ハ消化吸収順ルヨク病人、産婦、老人、
幼児ニ好適ナル食物タルハ勿論ビクニツク、
運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿ク
ニ元氣回復スル事妙ナリ。

平町二丁目
北海屋製菓部
電話三八八番

もちもち館
磐城名物... 糯米製
北海屋の

食肉販賣
肉のシーズンとなりました
亦例年通り大量御注文には特別割
引勉強致します御愛顧下さい
尙飼兎も農會の御指定通り極力高價
に買入れますから御相談願ひます

◎年中無休 四倉本町
◎食肉販賣 二葉屋肉店
◎鳥肉・豚肉
電話(呼)一四二番